

安全と信頼，診療放射線技師の使命と責任を果たそう

江端 清和

公益社団法人日本診療放射線技師会 業務執行理事

皆さま，昨年度のJARTのスローガンを覚えていらっしゃいますか。令和6（2024）年度は「期待される診療放射線技師の役割に応えよう」のスローガンを掲げてタスク・シフト/シェアの推進，職域団体や全国診療放射線技師教育施設協議会との連携強化など，多岐にわたる事業を推進してきました。2023年7月の第4回理事会で承認された組織強化のための「JART Vision 2040」の達成に向かって，会員増，組織率の向上を進めるために若い世代が入会しやすい環境を整える一環として，第87回定時総会（2024年6月15日）では会費等納入規程および入退会等に関する規程の改正案が審議され，本年度より技師籍登録初年度年会費を無料とすることが承認されました（以前は新卒年度は入会金は免除でしたが年会費は7千円でした）。また会員メリットをさらに実感していただくためのツールとして，会員情報ページに「JART Plus」を設け，こちらは昨年6月より運用しています。昨年12月末に会員数は過去最多の34,291名に達しました。会員増に向けた取り組みの効果が反映されるまでには，まだ一定の時間が必要であろうと認識はしていますが，多くの方々からご意見などを伺いながら，会員数の増加，組織率の向上にさらに努めたいと考えています。



さて，令和7（2025）年度のスローガンは「安全と信頼，診療放射線技師の使命と責任を果たそう」です。原子力災害協力機関への指定を受けたことに伴う原子力災害医療基礎研修と甲状腺簡易測定研修の実施，小児股関節撮影時の生殖腺シールド廃止に向けた取り組み，そしてワクチン筋注行為の基礎研修および実技研修の全国的展開など，これらの事業はまさに診療放射線技師に期待される使命と責任を果たすためのものであり，一部は昨年度から動き出していたものの，本年度はいよいよ全国展開として本格的に始動致します。

診療放射線技師に課せられた使命と責任は，会員・非会員を問わず果たしていかなければなりません。本会の活動をより多くの方に知っていただくために，LINE公式アカウントの友だち登録を推進しています。LINE登録は会員・非会員問わず可能で，本会の事業活動や関連の情報をお届けしています。まだ登録がお済みでない方は，ぜひ登録をお願いするとともに，周りの友人・知人の診療放射線技師各位にも広報していただければと思います。

来る9月12日から14日には，福井駅前周辺で第41回日本診療放射線技師学術大会が開催されます。今大会の特徴の一つは，医療技術職の各団体から多くの方を講師としてお招きしている点です。同じ施設内で勤務していても，知らないお互いの業務や考えを学ぶ貴重な機会となるでしょう。またワクチン筋注行為に関するオンデマンド講習修了者向けの筋注実技講習会も，大会会期の3日間を通して開催されます。これら学術大会のさまざまな企画を通して“診療放射線技師の使命と責任”を感じていただければ幸いです。

開催時期が残暑厳しい時期と重なりますので，昨年沖縄開催に続き，大会へはスマートカジュアルでの参加を推奨しております。この機会に，ぜひ福井の地でJART活動への理解を深め，知識をアップデートし，対面でしかできない経験をしていただけることを願っています。